

バザー



■委員長より



11月1日(日)高専祭バザーが無事行われました。
例年より物品が少なく心配しましたが、お陰様で、236,350円の売上金額で例年と変わらない額でした。

売上金は先生方とも相談し、学生のためになるよう決定する予定です。
当日はお手伝いの保護者の方もたくさん来ていただき、楽しくバザーをやりながら、親交をふかめていただいたようです。
普段、保護者同志の交流がないので、バザーのお手伝いはとても良い機会のように感じました。
来年も、是非、同学年や先輩の保護者の方とお話したいなという方は、たくさん参加していただければと思います。

バザーに協力していただいた皆様たくさんのご協力ありがとうございました。

前々日準備



編集後記

かねてより広報として「写りの良い写真」を望んでいましたが、印刷機械の高額と、カラーの難しさにより大変苦労してまいりました。しかし、会長のご助言により本日このように立派な広報誌を発行することができ、大変うれしく思います。これに伴い「広報紙」としていたものを、「広報誌」と変え、さらに内容の充実したものにして行きたいと思っています。

高専祭において広報委員の皆さまにはご自分のお子様の学年・クラスを中心として取材していただきました。他の学年はわからなくても、自分のクラスの担任の先生からお話を聞いたり、クラスの学生と接する事でお子様との接点を見つけていただくことができたのでは、と思います。また、先生方の意外な一面も発見でき、親しみを持たせた事と思います。広報委員の皆さま、それぞれお仕事をお持ちになり大変だと思いますので、無理のないところで活動していただきました。広報は後援会全員のものです。学生をより良くサポートできたら幸いです。

年間取材ポイントは、だいたい決まっています。簡単に誰でもできるよう、まとめ方もパターン化してわかりやすい活動を目指して行きます。お子様のためにもつながる広報委員に、ぜひご協力ください。大歓迎いたします。

ご意見、ご質問等ございましたら e mail にて、「広報」宛てにお送りください。次号にてお答えできるものは、掲載させていただきます。

- | | | | | | | |
|-------|-------|----------|-----------|------------|------------|-----------|
| 広報委員： | ・委員長 | A-4 山井早苗 | ・1-7 金子幸枝 | ・A-2 浅倉みゆき | ・A-2 岩井久美子 | ・W-3 小泉敏子 |
| | ・副委員長 | 1-8 鈴木照代 | ・T-3 菅原京子 | ・R-4 田島昌明 | ・M-5 金子良子 | ・A-5 小幡達信 |



- kiseki - 輝 汐

創刊号

東京都立航空工業高等専門学校
東京都立産業技術高等専門学校
《荒川キャンパス》



後援会広報誌
2010年1月
後援会広報委員会



- ☐ 愛称
- ☐ 保護者会
- ☐ スポット
- ☐ ロボコン
- ☐ 高専祭
- ☐ バザー

〒116-0003
東京都荒川区南千住 8-17-1
東京都立航空工業高等専門学校
東京都立産業技術高等専門学校
荒川キャンパス (荒川区南千住)
<http://www.metro-cit.ac.jp/> ☎ 03-3801-0145
後援会 e mail koudenkai@acp.metro-cit.ac.jp

愛称

第3回後援会理事会にて、かねてより提案していましたが広報誌の愛称は「輝汐 - kiseki - 」に決定いたしました。また、広報紙を広報誌と改めることに同意を頂きました。

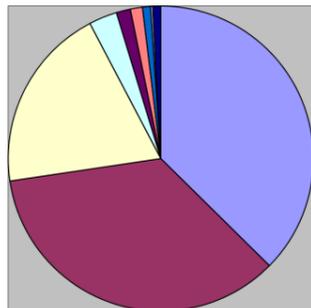
2010年の1月に、「輝汐 - kiseki - 」の創刊号を発刊することができ、大変嬉しく思います。

衛星「輝汐」のごとく、高専（荒川キャンパス）の広報誌も委員全員の協力のもと、今回の発刊を迎えることができました。これからも楽しんで、興味を持って読んでいただける広報誌を作って行きたいと思っております。

保護者会

平成21年度基本方針

- ・就職斡旋は原則として学校推薦
- ・推薦数は原則として、一学科一社一人
- ・複数の斡旋希望がある場合は、調整する
- ・希望者が一人でも、成績(適性)等を考慮して推薦しないことがある
- ・斡旋中は内定が出るまで、原則として他社への斡旋はしない
- ・採用内定済みの学生に対して、他社への斡旋はしない
- ・仮進級の学生は、解除されるまで斡旋しない
- ・公務員を希望する学生には、不合格が判明するまで斡旋しない
- ・企業からの求人票は、就職希望学生に公開する
- ・求職用書類は、学生自身の責任（斡旋の場合、学校で提出指導）



- 進学
- 製造業
- サービス業
- 運輸・通信
- 建設業
- 電気・ガス・水道
- 卸売・小売
- 公務員
- 以外

| | |
|-------------|---------|
| × 企業数 474社 | 昨年度より激減 |
| × 内訳 鉱業・建設業 | |
| 製造業 | |
| 電気・ガス | |
| 運輸・通信 | |
| 卸売・小売 | |
| サービス業 | |
| 公務員・その他 | |
| (公務員試験の案内) | 多数 |

スポット

<医療福祉工学コース>

吉村拓巳先生の研究室が開発

高齢者用「着るエアバッグ」の開発



使用前



エアバッグ

近年、高齢者が室内や室外において転倒・転落し、死亡したり重傷を負うケースが増加しています。転倒・転落による死亡者は、交通事故で亡くなる人の数に匹敵します。また、骨折により、ねたきりになる問題も指摘されています。

取材者：A-2 浅倉 みゆき
 企画名：からあげ屋
 企画内容：からあげ 3ヶ¥100・5ヶ¥150
 ♪マヨネーズ・七味・レモン汁 の調味料あり！
 ■二年生で唯一の出店でしたが「行列のできる唐揚げ屋」として大人気でした。その理由は
 ・他店より安くておいしい
 ・調味料のサービスが人気の秘訣
 ■出店のいきさつは…
 ・まとまりと、団結のため店を出すことにした。全員一致で「からあげ屋」になった。
 ■工夫したところ
 ・ポスターのデザインを工夫した。
 ・調味料を工夫したのも、売れている理由かもしれない。自分たちで試食したときはそんなにおいしいと思わなかったのに、今日こんなに売れてびっくりしている。
 ■苦労ばなし
 ・前日までは、皆グダグダだったけれど、当日、こんなに想像以上に売れたので、なんだかみんな一生懸命になって、気持ちもまとまってうれしい。
 ・レンジを忘れてしまったので、冷凍の唐揚げを、水と手の体温で頑張っで溶かしている。これが時間がかかって大変。
 ■10時の開店から、行列が途切れなかった人気店「からあげ屋」はすぐに欠品気味になり。途中、買い足しをしましたが、3時間後の午後1時には品切れのため閉店してしまいました。ということで1日目は大盛況のうちに終わりました。

取材者：1-8 鈴木照代
 ■宇宙科学同好会発表
 “生徒達による、人工衛星(KKS-1”輝汐”)研究の様子・どのように種子島へ行ったか等の説明”
 《説明会まとめ》
 今回は中学の文化祭と重なった為、去年より参加人数が少なく約35人。説明はわかったが、私は視力が悪い為、スクリーンの字が良く見えなかった。高専のボールペンを頂いた。
 ■工学祭ツアー
 ・航空宇宙&情報通信コース
 ①流体力学実験
 風によってどのようになるか実験、台風体験
 実験と授業をタイアップさせるのが高専の特長である。
 ②斎藤研究室
 望遠鏡をパソコンに接続しての天体観測システム研究
 まず、雲をカメラで観測する一雲は夜間の星を見るのに邪魔になるから自動観測システム(夜、ずっと望遠鏡のそばにいないで済む様に、パソコンで自動で望遠鏡で調べる。(ソフト使用))
 ③情報通信工学コース尾上研究室
 液体窒素や、真空実験を見学
 真空の場合、沸騰したら水は冷たくなり、凍ってしまうということを知り、「ほお〜！」という声があがりました。
 ■今回のツアー参加者の感想
 A: 息子の中学が文化祭だったので母親の私だけが来た。息子と一緒に来たかった。
 B: わが家も同じ理由で父親の私が来た。説明する生徒さん達が皆、いきいきして、楽しそう。
 C: 初めて来たが、生徒個人個人が先生に懐いていて、とても楽しそう。皆みんな知識を持っているのですか？
 A君: 最初は持っていないけれど、叩き込まれます。成績が悪いと情け容赦なく捨てられます！
 ■校舎の中休憩している方々にインタビュー。
 A: 去年、孫と一緒に来て、とても感激した。こんな学校に入れたらいいなあと言っていたが、今年無事この1年生になれたので、良かった。
 B: 屋台で売っている生徒や教室で説明している生徒も、みんな率先してやっているのを見ていて楽しい。とてもまじめである。
 C(小6女子): また来年も来たい。実験とかマジックとか、見ていて楽しい。
 感想
 役員をやった本当に良かった。たしかに何度も学校に来たり、電話しまくったりは大変ではあるが、いろんな方と知り合え、話しができて楽しかった。5時開始の3列揃えるビンゴ、TDL切符・ipod…なかなか良い景品子供にはお菓子が当たったりして、的を得ていると思った。

取材者：1-7 金子 幸枝
 工学祭ツアー
 工房に連れて行かれ、鉄棒の耐久性テスト。ゆで卵がどのくらいつぶれるかの実験など、基本的な実験を見学しました。
 医療福祉の研究室では、高齢者の方が転倒しても大げがをしないエアバック付きベストというものの紹介をしていました。
 ■一緒に参加した親子の方のお話
 中学生参加のロケット教室に参加して、高専に行きたくになりました。学生の皆さんのレベルの高い説明にびっくりしました。もう少し参加する中学生などの事を考えてわかりやすい説明をしていただけると嬉しいです。

取材者：w-3 小泉 敏子
 企画：だかしや 西村帝国☆ペタボンテ
 ■駄菓子、輪投げ、ヨーヨー釣り、ヨーヨーづくり体験、あめつかみどり
 ■大人が懐かしく思うようなものを集めた。子供も楽しくなるように考えたとのこと。

取材者：1-7 金子 幸枝
 企画：ワンダーフォーゲル部
 テントを作り、ザックを並べ夏季合宿の様子を展示。
 今年は1年生が3人加わり、週人数ながら活動している様子。
 “ゆずりは”という分厚い活動報告書を無料でくれました。
 ビデオなど、視覚に訴えるものがあれば面白いのにな、と思いました。

取材者：1-7 金子 幸枝
 企画：純さんの駄菓子屋さん
 1日限りの駄菓子屋。
 小さな駄菓子と、ソースせんべいを売っていた。
 1年生なので、仲間内で楽しんでいる感じがしたが、きちんと対応してくれて、頼もしい。

茶道部
 取材者：A-4 山井
 汐黎ホールの横に落ち着いた茶室があります。顧問は笠原先生ですが、外部から新納トク子講師をお招きして関東では珍しい久田くひさだ流を学んでいます。



男性と女性では御点前が少し違いますが、千の利休の時代からの由緒あるお流儀です。男性も大人になれば<お茶>の心得も必要ですね！カッコ良く美味しく頂きました。

高専祭

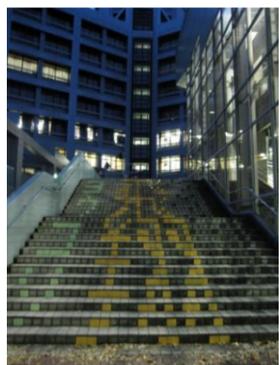
大古殿先生と諏訪先生



柴沼先生長い間ご苦勞様でした



お札のご寄付をありがとうございました



飛翔



演劇部

強風でしたが合間を見て上がりました



← ちゃっかり一番乗りは石川先生

取材者 A-5 小幡 達信 「シニカル親父の高専祭探訪記」



高専祭を探訪するのも今年で5回目。息子は、最後の航空高専生です。高専に、12時少し前に到着し、中央広場に向かいました。息子が、焼きそばの屋台を仲間と一緒にやっているの聞いていたのです。1パック200円。2パックは300円。ソース味と塩味の2種類あります。ソース味を買うことにしました。量が私には少ないかなあと、写真を撮りました。味は、以外に普通どころかおいしくむしゃむしゃ食べることができました。お隣のアイス天屋、これはアイスクリームのでんぶらですが、行列ができています。作り置きがきかず、注文を受けてから調理することもあってなかなかの盛況です。息子の店の焼きそばをあっという間に食べて、ふと顔をあげてみると、200円を150円に値下げしていました。買った直後の値下げだけど、親だから腹も立ちません。風はますます強く、日も陰って

きた、焼きそばでは足りず、剣道部のうどん250円を買い求めました。大根に鶏肉、あっさり味の寒い日にはうってつけの食べ物でした。もう行列もなくなっていたアイス天屋に行き、意を決してアイス天を買いました。1個150円。おいしいです。外はサクサク中は見事にアイスが固まっています。もしかしたら生まれて初めて食べたかもしれません。いかんせん寒いので、客はほとんどいないようですが、安易な値下げに走ることはなく、デフレの風に必死に立ち向かっています。風が吹いていなければ、私はもう2、3個買ったと思います。

息子が働いている焼きそば屋に戻り、焼きそば4個を持ち帰り用として注文しました。車で来たから持ち帰れるのです。塩味のは作り置きがありましたが、ソースは焼きあがるまで、5分待ちます。待つ代わりに大盛りしてくれました。注文を受けると「よろこんで」とか声を掛け合っています。どこかの居酒屋でバイト経験が生きているのか、寒さを吹き飛ばす活気がありました。

帰り道、校門のところ、学生が他校の女子学生たちと、にこやかに声をかわっている姿を見ると、高専祭は、学生自身のためのものであり、親父はお呼びでないところに思えます。



現在、このような転倒・転落事故が発生した場合の衝撃を軽減する目的で、衣服のように装着できるエアバッグを開発しています。高齢者が転倒しそうな場合をセンサーにより判別し、床面との衝突前にエアバッグを膨張させます。現在は、発売に向けて研究を進めています。

ロボコン

全国高等専門学校ロボットコンテスト2009(町田にて)



ルール

競技は、各チームが手動ロボット・自動ロボットの2台の歩行ロボットを製作します。まず、2足歩行の手動ロボットがスタートし、フィールドで待つ自動ロボットに、オリジナルのプレゼントを手渡してカップルとなります。そしてカップルとなったロボットは、協力して華麗なダンスパフォーマンスに挑戦します。ダンスでは、ジャンプやスピン、リフトなど難易度の高い技をクリアするたびに得点が与えられます。

競技は、赤、青の対戦形式で2つのコースにわかれて行いますが、最後のステージだけは、両チームが競合するフリーゾーンです。見事、全ての課題をクリアすると得点は100点になります。競技時間3分の中で、より得点を獲得したチームの勝利です。



*課題が多すぎてクリアしたチームはありませんでした…。



江戸っ子てやんでえ



B チーム

A チーム



mLui <ミューイ>

第45回 高専祭 ～ 飛翔 The Flight ～

